

薬学の「知の集積」。緑あふれる歴史あるキャンパス

ききょう通信

Kobe Pharmaceutical University Press Vol.166

2018. 春号



主な施設

薬用植物園



薬用植物園から海や街並みを見下ろせる絶好のロケーション

生駒池(ベンゼン池)



四季を感じる憩いの場



図書館(1号館)



館内はWi-Fiを完備

ラウンジ



食事やおしゃべりを楽しんだり勉強したり……学生に人気の多目的スペース

食堂



【特集】

神戸薬科大学の教育力

ききょう便り 学長 北河 修治
第103回薬剤師国家試験報告
6年間の薬学教育
研究室探訪 薬理学研究室／医薬細胞生物学研究室
「給付型奨学金」を大幅に拡充

神薬ごよみ〈MANABI白書〉〈Event Report〉〈Information〉
課外活動紹介
大学生活ニュース
研究活動 受賞報告 生命有機化学研究室 沖津 貴志 講師
エクステンションセンター・地域連携サテライトセンター



ききょう便り

学長メッセージ

神戸薬科大学が目指す人材育成

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。大学での生活にも慣れてきたころと思います。ぜひ、積極的にいろいろなことにチャレンジして有意義な学生生活を送ってください。2年次生以降の皆さんも、入学時の初心を忘れずそれぞれの目標に向かって前進していきましょう。

本学は創立以来86年の歴史を持つ大学ですが、一貫して薬学に特化した大学として歩んでいます。「大学の理念」に「教育と研究の両立」と「地域の健康の維持・増進への貢献」を上げており、恵まれた自然環境とアットホームな雰囲気の中で、臨床現場で活躍する薬剤師だけでなく、関連する企業も含め、薬学に関係する幅広い分野で活躍する研究マインドを持った人材の育成を目指しています。また、昨年9月に東灘区住吉の校地に地域連携サテライトセンターを開設し、学生参加の下で様々な地域連携活動を行うことにより、地域の中での人材育成にも努めています。

本学は充実した生涯研修支援事業を大きな特徴としていますが、公益社団法人薬剤師認定制度認証機構から一般的な研修認定薬剤師制度(G07)と、健康食品に関する特定領域の研修認定薬剤師制度(P05)の2つの認証を受けている唯一の大学です。急速な高齢化社会の進展に伴って大きく変わりつつある医療現場で活躍するために、在学中はもちろん、卒業後も続けて学修ができるよう体制づくりに努めています。

今後とも、皆様のご理解、ご協力のほどよろしくお願い致します。



学長 北河 修治

Vol.166 contents

- 1 ききょう便り 学長 北河 修治
- 2 第103回薬剤師国家試験報告
特集 神戸薬科大学の教育力
- 7 研究室探訪 薬理学研究室／医薬細胞生物学研究室
- 9 「給付型奨学金」を大幅に拡充
- 10 神薬ごよみ
〈MANABI白書〉〈Event Report〉〈Information〉
- 14 新任者紹介／退職者紹介
- 15 課外活動紹介
- 17 大学生活ニュース 2017年度卒業生の進路状況
海外薬学研修／特別表彰学生／学生の受賞・表彰
- 21 研究活動 受賞報告 生命有機化学研究室 沖津 貴志 講師
- 22 エクステンションセンター／地域連携サテライトセンター

表紙写真：水泳部

本年も国家試験の高い合格率を維持

第103回薬剤師国家試験において273名*が合格しました。

本学新卒

92.13%

2018年3月27日(火)、厚生労働省より第103回薬剤師国家試験の合格発表があり、本学は既卒者を含む273名*が合格しました。

本学の新卒合格率は92.13%と、全国の合格率を大きく上回りました。

本学* 85.85% 全国* 70.58%

3年間の合格率の推移

	101回(2016年)	102回(2017年)	103回(2018年)
本学*	89.51%	89.26%	85.85%
本学新卒	95.02%	95.08%	92.13%
全国*	76.85%	71.58%	70.58%

*既卒者含む

特集 | 神戸薬科大学の教育力

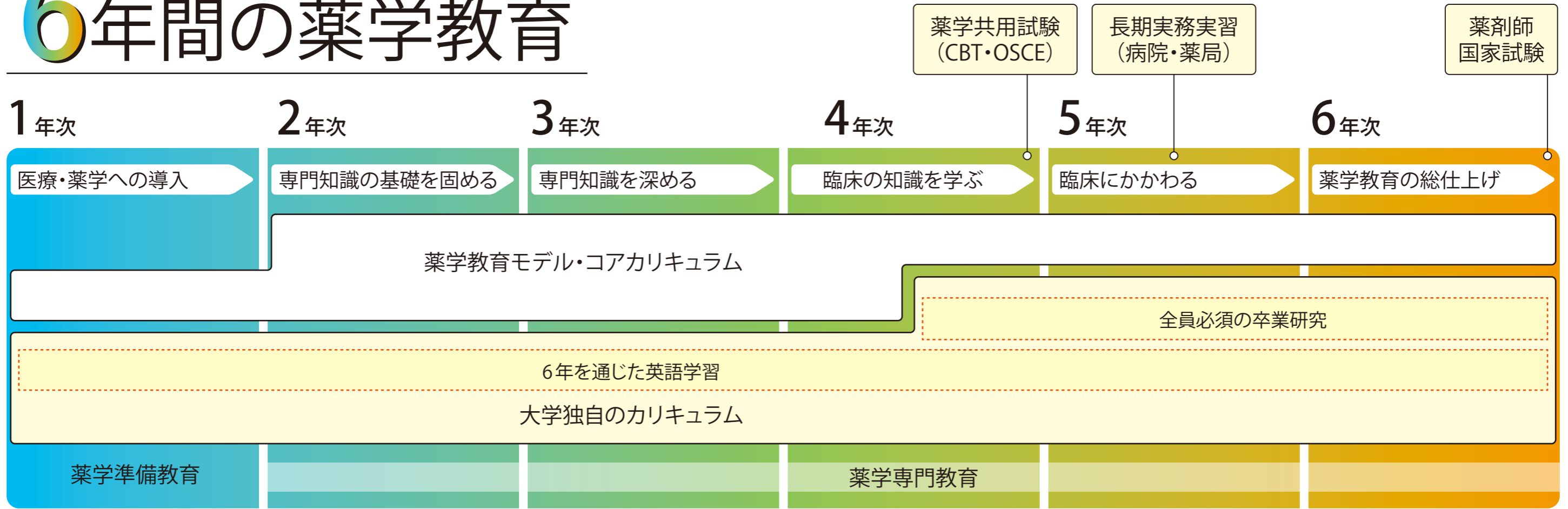
高度な薬学の知識を身につけた薬剤師、
教育・研究者を養成する神戸薬科大学ならではの学修支援



本学では、1年次から6年次まで配当されている演習科目や研究室での卒業研究を特徴とする、系統立てたカリキュラムを編成し、4年次の薬学共用試験、5年次の長期実務実習(病院実習・薬局実習)、薬剤師国家試験へとつながる学修環境を整えています。

薬剤師国家試験はゴールではありません。「医療人としての使命感と倫理観を十分に理解し、高度な薬学の知識を身につけた薬剤師、並びに教育・研究者を養成」という大学の理念の下、幅広いジャンルからなる薬学の正しい知識を身につけるための学修を支援しています。

6年間の薬学教育



組織的かつ恒常的な学修支援体制の充実

基礎学力の強化と学びの不安を解消する多様な取組み

① 学力レベルに応じたクラス分け (英語・数学・物理学)

- 自ら伸ばすことができる学生の能力を、さらに伸ばす環境づくり
- 専門科目が増える高学年次に向けて、基礎学力に不安のある学生の「土台」を強化



② 薬学基礎教育センターの取組み

- 学生一人ひとりに応じた学修支援の実施
- 勉学に対する目的意識を高め、勉学意欲の向上を図る

主な取組み

- **オフィスアワー制度**
少人数制補習を教養・専門科目の科目担当の教員が実施
- **リトリーブアワー制度**
練習問題と復習のサイクルで基礎を習得
- **プライマリアワー制度**
テーマを決めて学ぶ1日セミナー
- **PEDL 制度 (Pharmaceutical Educational Digital Learning)**
デジタル教材を活用する復習の仕組み
- **PTESS 制度 (Psychological and Technical Educational Support System)**
上級生と下級生が相互に学習するシステム
- **学習相談ルーム**
学習に関する相談室
- **学生質問箱**
科目ごとの質問を書面で受け付け、担当教員が回答

薬学基礎教育センターの取組みは
本学サイトで紹介しています



1~4年次

③ 学びの定着を確認する小テストの実施

- 授業や実習を通じて学んだ知識や技術などの学修成果を可視化
- 教員及び学生の双方が学修成果を把握し、今後の学修計画に活用

④ スチューデント・アシスタント (SA) 制度

- 上級生が下級生の実習科目の補助業務を担当。また、講義科目における演習問題の添削業務を担当することによって、「教えることは学ぶこと」を実践

実務実習事前教育 4年次

薬学臨床教育・研究センターの取組み

- 学生が最大限に能力を伸ばすことができるレベルの高い教育環境を提供し、医療の質の向上に貢献できる薬のスペシャリストの育成

薬学臨床教育・研究センターの取組みは
本学サイトで紹介しています



国家試験対策 4・5・6年次

P.5へ

キャリア支援 全学年

2017年度の進路状況はP.17へ

国家試験対策

卒後にも生きる知識・技能の修得を見据えた学び 4・5・6年次

● 4年次 実技と知識の基礎を修得

2018年より実施!
6年次で学んでいた「処方解析学」を4年次へ

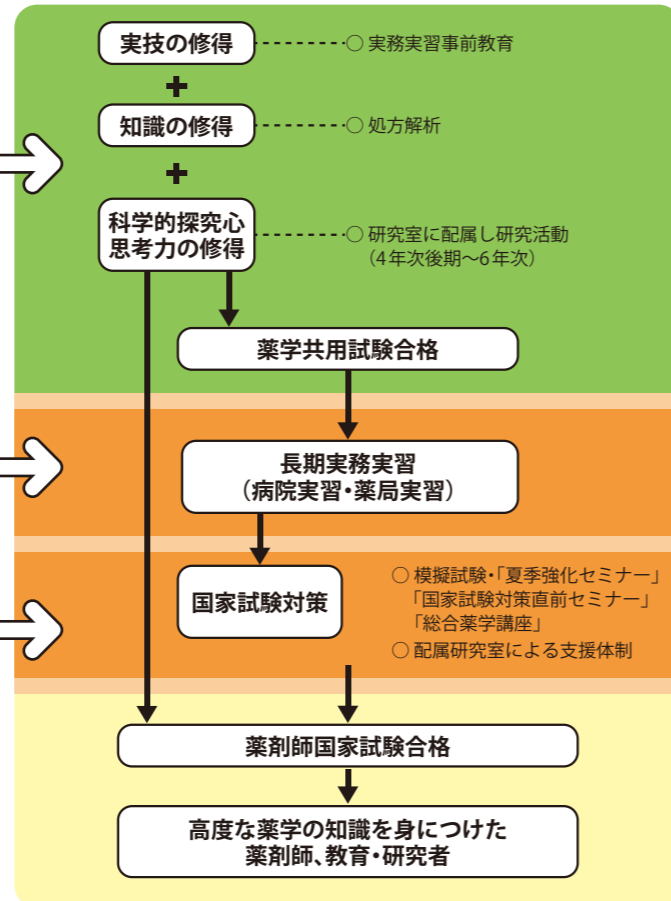
長期実務実習(病院実習・薬局実習)に向けて「実務実習事前教育」で実技の修得を行います。また改訂「薬学教育モデル・コアカリキュラム」に基づく長期実務実習で学ぶ主要8疾患を中心に「処方解析」で知識の修得を行います。

● 5年次 実技と知識を関連づけながら学ぶ

長期実務実習(病院実習・薬局実習)を受講。長期実務実習で経験することの多くが国家試験問題に出題されています。実習中こそ国家試験を意識して取り組むよう指導しています。

● 6年次 薬剤師国家試験に必要な科目の総復習

模擬試験や「夏季強化セミナー」、「国家試験対策直前セミナー」を開講。後期「総合薬学講座」で、国家試験に必要な科目を総復習します。配属研究室による支援体制も整えています。



※現1～4年次生対象

「考える力」と「役立つ知識」を身につけよう

第103回薬剤師国家試験は、2018年2月24日、25日の2日間で実施され、3月27日にその結果が発表されました。本学新卒者の合格率は92.13%で昨年に引き続き、90%以上を維持することができました。今回の国家試験の難易度は昨年よりやや高く、分野別に見ますと、必須問題は易しく、理論問題及び実践問題はやや難しかったようです。

昨年同様、過去問題と非常に類似した問題はかなり少なく、「考える力」が必要な問題が多く見受けられました。また、科目間の垣根を越えた総合的な力を必要とする問題も増加し、医療の中で薬剤師に求められていることの重大さを推し量ることができます。「考える力」は国家試験を意識して勉強する6年次生になってから急に備わるものではありません。1年次生からのまじめな勉強により身につけてきます。各学年前後期に行われる定期試験は範囲が狭いため、「思考型勉強法」でなく「丸暗記型勉強法」でも対応できる部分があります。この勉強法では国家試験の膨大な範囲には対応できません。低学年から「なぜ? どうして?」のように、疑問を持ちながら、それを解決していく手法で勉強に臨んでいただきたいと思います。また、4～6年次生にかけて開講する卒業研究も「考える力」を身につける、とてもよい機会です。この「考える力」を意識して、まじめに精一杯卒業研究に取り組んでいただきたいと思います。「考える力」を醸成することは、国家試験合格のためだけのものではなく、卒業後、社会人として活躍するためにも大切なことです。

さらに、「知識を統合する力」を身につけることも大切で

す。現在行われている分野別の講義を受講していると、恐らく、頭の中では分野別の知識が鳥のように別々に存在していると思われます。異なる分野の知識は、パイプでつないでこそ「役立つ知識」となり、問題解決能力を持った社会人の育成につながると思います。国家試験問題中の複合問題は、正にこの力を評価するために作問されたものです。

今年度も大学における勉学の集大成として、6年次生のカリキュラムに次のようなことを盛り込んでいます。基礎薬学を中心とした前期の総合薬学講座、全科目を対象とした後期の総合薬学講座、夏休みを中心として行われる補講、さらに模擬試験も数回行いますので、学生自身が勉学の進捗状況を検証することができます。また、成績が思ったように向上せず勉学に不安を抱える学生をケアする体制も整えています。

私は、今年度も国家試験対策に携わることになりましたので、より良い結果を残すことができますように、微力ではありますが、学生たちの指導に当たる所存です。現6年次生も今まで以上にがんばってくれるものと信じています。

また、教職員及びご家族の皆様方には、彼らを様々な点でご指導いただき、温かく見守っていただきますようお願い申し上げます。



国家試験対策担当
学長特命補佐
宮田 興子

私の 国試対策!

青本一冊を 完璧に解くことに集中する



宮本 美咲 さん
2018年3月卒

覚えることが多いので、通学時の電車内で資料を読むなど、地道に努力を積み重ねてきました。試験前には、「青本」と呼ばれる『薬剤師国家試験対策参考書』一冊を何度も繰り返し解きました。多い日は、1日12時間ほど勉強。精神的に疲れるので、家族はあえてふだん通りに接してくれました。食事の時間が遅くなっても、いつも温かいご飯を用意してくれるなど、何気ない配慮をうれしく思いました。

友人と確認し合いながら勉強し 知識と自信をつける



松崎 大力 さん
2018年3月卒

試験勉強を始めたころは、自分が成長しているか不安でしたが、友人と確認し合いながら勉強することで、知識がついてきていることを実感できるようになり、自信もつきました。なかなか伸びない時期もありますが、必ず成果はあるので、あきらめずに勉強し続けることが大切です。ただし、自分を追い込みすぎないように、休憩をとりながら勉強することをお勧めします。そのほうが集中力が持続しますよ。

友人や家族の手を借りてモチベーションを保つ



宮武 卓海 さん
2018年3月卒

苦労したことは、モチベーションを保つことです。勉強中、何度もくじけそうになりましたが、一緒に勉強をした友人と互いに教え合うことで知識を深め、勉強を続けることができました。国家試験に向けて最後まで精一杯取り組んでいる人は合格を勝ち取っています。くじけないためにも、一人きりではなく、友人や家族の手を借りることも、試験勉強を乗り切る一つだと思います。

一つひとつのテストをクリアしながら自分に合った勉強方法を見つける



灘井 めぐみ さん
2018年3月卒

テストの結果が良くないときは、友人や両親に気持ちをとことん吐き出し、励ましてもらいました。すると、少しずつ次のテストに気持ちを向けていくことができました。思ったように成果が出ないと、自分の勉強方法が間違っているかもしれないと悩んでしまいがちですが、一つひとつのテストをクリアできていれば、それが自分に合ったやり方だと思います。自信を持って取り組んでください。



薬理学研究室

【スタッフ】 小山 豊 教授 八巻 耕也 准教授 泉 安彦 講師
 【学 生】 4年:17名 5年:15名 6年:19名

元気で明るい研究室です!

所属している学生の特徴は、元気で明るいこと。いつも仲良く、楽しそうです。ゼミのイベントも、学生主体で考えて、実行してくれています。研究活動では、まだまだ不慣れなところがありますが、真剣に取り組んでいます。(八巻准教授)



ゼミ旅行にて



医薬細胞生物学研究室

【スタッフ】 土反 伸和 教授 西山 由美 講師 山田 泰之 助教
 【学 生】 4年:17名 5年:11名 6年:12名

天野さん、おめでとう!

昨年の薬学会近畿支部で、天野郁子さんが(2018年3月卒)が優秀発表賞を受賞。日々、考えて実験を行い、論文などをしっかりと読み込んで作成したポスターや発表が素晴らしい。医薬細胞生物学研究室での努力が認められたと、うれしく思っています。(土反教授)



2018年卒業生(天野さん:左から2番目)

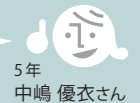
研究テーマ 細胞というミクロの視点から生理機能まで「薬をサイエンス」

細胞生物学・分子生物学などの世界最先端の知識や技術を駆使し、薬用植物の医薬品原料(二次代謝産物)生産にかかわる「転写制御・生合成・輸送」機構を解明しています。そして、有用物質の大量生産システムの確立へとつなげることを目指しています。さらに、動物細胞におけるオートファジーや抗腫瘍活性などを対象に、生薬や漢方薬に含まれる新たな薬効成分(有用化合物)の探索とその「作用機序」の解明などを行っています。化学など薬学の複合的な視点からも研究することで、細胞というミクロの視点から生理機能までを含めて「薬をサイエンス」しています。



土反 教授

熱心でとても気さくな先生です。



5年 中嶋 優衣さん

常に自分たちで考える力を育て、しっかりとサポートしていただきます。研究にはストイックで、結果が出たときには一緒に喜んでくださいます。あと、先生の『少年ジャンプ』好きは有名ですよ!



実験がうまくいった際には「ケーキでお祝い」などしています。

日々、楽しい研究生活を送っています!

研究室での学生は、必要な論文などを読み、やることを整理してから実験に挑戦。必要に応じてスタッフと相談して、しっかりと実験内容などを確認しながら進めています。セミナーでは、実験報告と文献紹介を行っており、発表前にはかなりがんばって準備をしています。

研究テーマ 中枢神経系細胞及び免疫系細胞の再生・分化・機能調節法の開発を介した治療法の確立

損傷や虚血性、炎症性疾患に伴う中枢神経系(脳やせき髄など)の障害に対して、中枢神経系の細胞(ニューロン、アストログリア、ミクログリア)の再生、分化、機能調節法の開発を介した治療法の確立を行っています。また、末梢の炎症・免疫・アレルギー疾患に対して、免疫系の細胞(リンパ球、マクロファージ、肥満細胞)の再生、分化、機能調節法の開発を介した治療法の確立も行っています。

研究活動から学べることは豊富にあります

研究活動とは一見関係なさそうに見えますが、社会での仕事の進め方から一般的な生活まで、研究活動から学べることは豊富にあると考えています。社会に出ていくにあたり、人とのコミュニケーションを大事にできる学生、自分から問題点を発見し、それに対して調査、準備、改善案の実行ができる学生を養成したいと考えています。



小山 教授

優しく明るい先生ばかりです。



5年 堀内 奈緒子さん

気さくで話しやすく、丁寧に教えてくださいました小山先生。学生目線で親しみやすい八巻先生。自ら考えるよう誘導して下さる泉先生。私たちは先生方のご指導の下、日々研究に励んでいます。



奨学金が充実しました

一人でも多くの学生が経済的、精神的に豊かな学生生活を送るとともに、安心して学業に専念できることを目指し、2018年度より奨学金制度の充実を図りました。

「給付型奨学金」を大幅に拡充

- 「神戸薬科大学奨学生制度」の給付額を大幅に拡充。支給対象者総数が大幅に増加しています。
- 次年度以降もさらに奨学金の充実を検討します。

奨学金一覧

主な変更箇所を赤字で示しています。

名称	種別	給付・貸与額	資格条件	採用期間・採用数
神戸薬科大学奨学生制度	給付	成績順位1位~10位 200,000円/年 成績順位11位~20位 100,000円/年	●学力、人物ともに特に優秀であること。	採用期間：1年限り(毎年更新) 採用数：各学年20名
神戸薬科大学桔梗育友会奨学生制度	貸与	(1)日本学生支援機構の第一種私立大と同額 (2)最上級学年に限り1年間の授業料貸与可	●学部在学中で、品行方正、学業優秀、身体強健で本学に入学後、家計支持者の死亡又は天災あるいはその他の事由により学資の支弁が困難になった者。	採用期間：最短修業年限 採用数：若干名
神戸薬科大学同窓子弟奨学生制度	給付	入学年度の入学金の半額	●2親等内の親族(両親が祖父母又は兄弟姉妹)が、本学(神戸女子薬学専門学校、神戸女子薬科大学を含む)を卒業している場合若しくは奨学金を希望する者の入学前より引き続き本学に在学している場合。	在学中1回限り
神戸薬科大学応急援助奨学生制度	給付	学部の半期授業料相当額	●主たる家計支持者の死亡、失業、廃業等により、家計が急変し、本学納付金の支弁が困難である者。	在学中1回限り
神戸薬科大学同窓会奨学生制度	給付	300,000円/年	●人物・学業ともに優秀でかつ経済的理由により学業に専念することが困難な者。	学部5、6年生対象 原則各学年3名まで
神戸薬科大学大学院奨学生制度	給付	第一種 年間授業料相当額 第二種 年間授業料相当額	●本学大学院入学試験成績により判定 1年次：2年次以降は支給対象年度の前年に実施する総説講演の発表により判定 ●第二種は外国人留学生対象。	採用期間：最短修業年限 毎年更新手続必要

学外奨学金

【貸与】日本学生支援機構(学部)第一種、日本学生支援機構(学部)第二種、日本学生支援機構(大学院)第一種、日本学生支援機構(大学院)第二種、山口県ひとづくり財団、交通遺児育英会、あしなが育英会

【給付】三木瀧蔵奨学財団、河内奨学財団、村尾育英会、木下記念事業団

教育ローン

株式会社セディナ 神戸薬科大学学費ローン、国の教育ローン

詳細は本学サイトをご覧ください。▶



「課外活動優秀者奨学金」を新設

課外活動に積極的に取り組んだ学生に「課外活動優秀者奨学金」を給付します。

医療に従事しても企業に就職しても、卒業後には様々な人と向き合うことが求められます。学業を修めるだけでなく、文字通り文武両道で活躍することで得られる経験は、何物にも代え難い人生の糧になることでしょう。



神薬ごよみ

学内のこれからの取り組みを3つのコンテンツでお届けします

MANABI白書
各学年の学習・実習報告

Event Report
半期の主な学内イベント

Information
今後の行事・学内外のニュース

神薬ごよみ

MANABI白書

授業 PICK UP

医療倫理学演習 (3年次後期) 社会科学研究室 松家 次郎 教授

「医療倫理学演習」は、2015年度から始まった改訂「薬学教育モデル・コアカリキュラム」(改訂コアカリ)に即して設定された科目で、3年次前期に行う「医療倫理学」講義の実践版といえます。改訂コアカリでは、これまでの知識習得中心のカリキュラムから知識を実際に活用する態度までを要求するカリキュラムへと変更されました。これに合わせ倫理学の授業も、講義だけでなく、事例をもとにSGD*によって共同で課題に挑戦する授業に変更しました。各事例は、「医療倫理学」の講義内容を活用あるいは応用できるよう工夫されています。改訂コアカリで求められている実践的な態度が少しでも身につくことを願っています。



Comment

誤った判断をしないための知識が身につきました

前期の授業で、医療倫理の基本を学びました。脳死や人工妊娠中絶など、人の生死にかかわるテーマが印象に残っています。後期の演習では、医療現場で起こる倫理的な問題を、実際の事例に基づいてグループで討論しました。実際の決定や判断は正しかったのか、その上で他のより良い選択肢はなかったのかなど、様々な方向から意見を出し合いました。これらには明確な正解はありませんが、授業を通じて、誤った判断をしないための知識が身についたと思います。



4年 大嶋 梨愛さん



4年 河合 航平さん

Comment

様々な事例から倫理的な問題が生まれることを実感しました

生命倫理や医療専門職の役割など、前期で学んだ知識を生かしてグループで討論する実践的な授業でした。討論では、自分とは異なる意見やものの見方があることに気づかされ、自分の考えを伝える大切さも知りました。様々な事例から倫理的な問題が生まれ、それに対する原則や考え方が生まれるのだということも実感しました。倫理学は難しいと思っていましたが、しっかりと解釈できるまで勉強し、新たな考えを取り入れる柔軟性があれば、身構える必要はないと思えるようになりました。

*SGD (Small Group Discussion) …グループでディスカッションしてまとめた意見を発表

11月

「第1回 ホームカミングデー」を開催しました

2017年11月19日(日)、本学ききょう記念ホール及びラウンジにおいて、「第1回 ホームカミングデー」を開催し、170名以上の卒業生及び教職員が参加されました。ホームカミングデーは、卒業生を母校に迎え、学友や先輩、後輩との再会と新たな出会い、また、現在の神戸薬科大学を知っていただく場です。今後も毎年、開催する予定にしています。



親子三代表彰



恩師と久しぶりの再会



【プログラム】

■ 第1部 講演会【第5回薬科大学と臨床現場を繋ぐセミナー】

「神戸薬科大学における新たな生涯研修の取り組みについて」
— 皆さん、参加して一緒に勉強しませんか! — 学長 北河 修治
「薬物の鼻腔内投与：薬物の吸収・分布の特徴」 製剤学研究室 教授 坂根 稔康

■ 第2部 神薬大に帰ろう! 2017

■ 第3部 懇親会



ギターマンドリン部が学歌を演奏

2月

上田 昌史 教授 ラジオ出演

2018年2月12日(月・祝)に、薬品化学研究室 上田 昌史教授(出演時 准教授)が、ラジオ関西「谷五郎のところにきくラジオ」に生出演し、本学の概要や教育方針、就職状況やオープンキャンパス情報を紹介しました。特に本学の特徴である「きめ細かな学修支援」について熱く語りました。



パーソナリティの谷五郎さん、アシスタントのケーちゃんとのトークが盛り上がりました



3月



八巻 耕也 准教授



奥田 健介 教授

武庫川女子大学薬学部との 研究合同発表会

2018年3月17日(土)に、武庫川女子大学薬学部・神戸薬科大学の研究合同発表会を神戸薬科大学地域連携サテライトセンターで開催しました。

【研究発表】

武庫川女子大学薬学部 内山 良介 准教授
小関 稔 准教授
神戸薬科大学 薬化学研究室 奥田 健介 教授
薬理学研究室 八巻 耕也 准教授

3・4月

学部卒業式・大学院修了式

学部 267名、大学院博士課程 1名、修士課程 1名の皆さん
卒業、修了おめでとうございます

2018年

3月8日(木)



学部入学式・大学院入学式

学部 268名、大学院博士課程 4名、修士課程 1名の皆さん
入学おめでとうございます

2018年

4月2日(月)



2017~2018

カレンダー

2017

12月	10日	4年 薬学共用試験 OSCE 本試験
	11日	5年 模擬面接・模擬グループディスカッション
	11・12日	5年 第4・5・6回就職ガイダンス
	16日	5年 病院実習・薬局実習報告会(II・ii期)
	18・23日	4・5年 仕事研究講座
	25・26日	5年 企業研究フェア

2018

1月	9日	5年 病院実習・薬局実習開始(III・iv期)
	10日	後期定期試験(8日間)
	13・14日	大学入試センター試験
	25・26日	4年 薬学共用試験 CBT 本試験

2月

	4日	一般入学試験・前期
	11日	一般入学試験・中期
	19日	後期追再試験(7日間)
	24・25日	第103回薬剤師国家試験
	27日	3・4年 海外薬学研修[ボストン]出発(13日間)

3月

	8日	学部卒業式・大学院修了式
	9日	一般入学試験・後期
	11日	3・4年 海外薬学研修[ボストン]帰着
	15日	5年 第1回就職ガイダンス(就活キック・オフセミナー)
	28日	第103回薬剤師国家試験合格発表 P.5

4月

	2日	入学式
	4日	4・5年 単位制インターンシップガイダンス
	5日	前期開講日
		6年 第7回就職ガイダンス
		6年 病院ガイダンス
	6日	6年 公務員ガイダンス
		6年 公務員試験対策講座受講説明会
	13日	5年 第2回就職ガイダンス
	19・20日	5・6年 集団面接・グループディスカッション 実践トレーニング
	21日	6年 病院実習・薬局実習報告会(III・iii・iv期)
		4・5年 海外薬学研修報告会
	22日	4・5年 公募制インターンシップガイダンス
		4・5年 ビジネス・マナー講座
		4・5年 「インターンシップ」エントリーシートの 書き方ガイダンス
	27日	第86回創立記念日

5月

	7日	5年 病院実習・薬局実習開始(I期)
	19日	第19回公開市民講座
	27・6/2・3日	第44回卒後研修講座

神薬ごよみ Information



**OPEN
CAMPUS
2018**

高校生や保護者の皆さんの積極的なご参加をお待ちしています。

7月28日(土)
7月29日(日)
8月5日(日)
10月6日(土)※

※大学祭「ききょう祭」、「ホームカミングデー」も開催します

詳細は本学ホームページ入試情報サイトをご確認ください



人事・受賞者・寄付金受納

【人事】

●採用
助教 山崎 俊栄(薬品物理化学研究室)
以上平成2017年12月1日付

教授 大河原 賢一(薬剤学研究室)
助教 高木 見(薬化学研究室)
助手 北條 寛典(衛生化学研究室)
事務員 樋渡 郁哉(事務局総務課)
事務員 熊谷 奈津子(事務局企画・広報課)
事務員 野中 さおり(学生部学生課)
事務員 山本 歩美(キャリア支援部キャリア支援課)
特別教授 岩川 精吾
特別教授 畑 公也
特任助教 宗兼 将之(薬品物理化学研究室)
特任助教 田中 晶子(製剤学研究室)
非常勤職員 末吉 智咲(学生相談室カウンセラー)
非常勤職員(薬剤師レジデント) 権原 裕奈
非常勤職員(薬剤師レジデント) 榎本 彩花
非常勤職員(薬剤師レジデント) 菅生 有夏
非常勤職員(薬剤師レジデント) 中部 由香莉
以上2018年4月1日付

●退職
(定年退職)
教授 岩川 精吾(薬剤学研究室)
教授 畑 公也(人文科学研究室)
准教授 寺岡 麗子(製剤学研究室)
事務局長 宮園 壽浩
(任期満了)
特別職員 沖 和行(薬用植物園)
(期間満了)
非常勤職員 吉村 由紀子(学生相談室カウンセラー)
非常勤職員 南 典夫(学生就職部学生就職課)

非常勤職員 石川 愛子(薬剤師レジデント)
非常勤職員 関 菜摘子(薬剤師レジデント)
非常勤職員 八木 美樹(薬剤師レジデント)
以上2018年3月31日付

●昇任
教授 玉巻 欣子(英語第二研究室)
教授 上田 昌史(薬品化学研究室)
准教授 児玉 典子(薬学基礎教育センター)
准教授 渡中 里美(生化学研究室)
准教授 安岡 由美(放射線管理室)
准教授 田中 将史(機能性分子化学研究室)
准教授 森脇 健介(医療統計学研究室)
准教授 中山 喜明(微生物化学研究室)
准教授 中島 園美(臨床心理学研究室)
講師 大山 浩之(生命分析化学研究室)
事務局長 門田 良弘
事務局次長 岡田 功(事務局企画・広報課長兼務)
課長 岸 礼子(事務局総務課)
以上2018年4月1日付

●異動
西山 由美 医薬細胞生物学研究室 講師 → 薬用植物園 講師
(2019年3月31日までは、医薬細胞生物学研究室も兼任)
以上2018年2月1日付

西村 克己 薬化学研究室 講師 → 薬学基礎教育センター 講師
土生 康司 情報支援室 講師 → 医薬品情報学研究室 講師
三木 宏之 学生就職部学生就職課 課長 → キャリア支援部キャリア支援課 課長
橋本 和歌子 学生就職部学生就職課 課長補佐 → キャリア支援部キャリア支援課 課長補佐
長瀬 憲司 学生就職部学生就職課 課長補佐 → 学生部学生課 課長補佐

福田 和美 学生就職部学生就職課 主査 → 学生部学生課 主査
西田 文栄 学生就職部学生就職課 係長 → 学生部学生課 係長
津田 康裕 学生就職部学生就職課 事務員 → 学生部学生課 事務員
山内 正信 事務局総務課 係長 → 事務局施設課 係長
倉盛 義彦 教務部教務課 事務員 → 事務局施設課 事務員

●就任
副学長 北川 裕之
学長特命補佐 岩川 精吾(生涯研修支援事業、自己点検・評価担当)
学生支援センター長 中山 尋量
学生部長 小西 守周
キャリア支援部長 北川 裕之
育友会連絡係 内田 吉昭
内部監査室担当者 藤原 知子

●名誉教授称号授与
神戸薬科大学名誉教授 岩川 精吾
神戸薬科大学名誉教授 畑 公也

●組織変更
(新設)
医薬品情報学研究室
(改編)
薬学臨床教育センター → 薬学臨床教育・研究センター
学生就職部学生就職課 → 学生部学生課とキャリア支援部キャリア支援課に分離
以上2018年4月1日付

<受賞・表彰>

新8号館(研究棟) 第51回日本サインデザイン賞 2017年11月17日付
講師 沖津 貴志(生命有機化学研究室) 日本レチノイド研究会第28回学術集会首藤賞 2017年11月19日付
特別教授 棚橋 孝雄 平成30年兵庫県功労者表彰(学術教育功労) 2018年5月3日付

<寄付金>

米戸 邦夫 様 金一封
同窓会 金一封

<物品寄付>

杉山 正敏 様 サクラヤエビシダレ1本
2017年度卒業生一同 サクラノメイシノ1本 卒業記念

新任者紹介 よろしくお願いたします



薬剤学研究室
大河原 賢一 教授

趣味:妻とドライブ(食べ歩き)、
スポーツニュースのはしご



薬品物理化学研究室
宗兼 将之 特任助教

趣味:野球、バドミントン、将棋
座右の銘:才能有限努力無限



製剤学研究室
田中 晶子 特任助教

趣味:バレーボール観戦、映画鑑賞



衛生化学研究室
北條 寛典 助手

趣味:読書、ジョギング



事務局 総務課
樋渡 郁哉 事務員

趣味:サッカー、ヨット



事務局 企画・広報課
熊谷 奈津子 事務員

趣味:音楽鑑賞



学生部 学生課
野中 さおり 事務員

趣味:旅行



キャリア支援部 キャリア支援課
山本 歩美 事務員

趣味:アルトサックス
特技:歌(NHKのど自慢大会 出場)

退職者紹介 お世話になりました



薬剤学研究室
岩川 精吾 副学長・教授



人文科学研究室
畑 公也 教授



製剤学研究室
寺岡 麗子 准教授



事務局
宮園 壽浩 事務局長

※役職名は退職時

課外活動紹介

学生の多くは、授業や実習、研究と両立させながら、積極的にクラブ及び同好会活動に参加しています。今号では、本学が公認するクラブ及び同好会を紹介し、新入生の皆さんは入部の参考にして下さい。クラブ活動が学生生活を有意義なものにしてくれるはずです。

硬式テニス部

夏の関西薬学部硬式テニス大会優勝が目標。学生コーチもあり、初心者でも楽しく練習ができます。



ユースホステル部

飯盒炊爨(はんごうすいさん)や、アウトドアを楽しむことができます。他大学との合同行事で「交流の和」も広がります!

美術部

制作範囲は描画、工芸、手芸と多彩。自宅での創作活動もOK。個々に自由に美を追求しています。



スケート部

ほぼ全員が初心者です! 和気あいあいとした雰囲気の中、スピンやジャンプの習得にがんばっています!



生薬部

薬学生らしく生薬やハーブを学び、地域交流も行っています。



茶華道部

学年を超えて仲が良く、とてもアットホームな雰囲気のクラブです。ききょう祭ではお茶会を開いています。



バレーボール部

初心者も多いので、大学からバレーを始めたい人も大歓迎です!!



水泳部

先輩、後輩にかかわらず仲が良く、笑顔あふれる楽しい部活です。



吹奏楽部

演奏会に向けて仲良く活動中! 他大学との交流もあります。



ソフトテニス部

経験者も初心者も男女ともに仲良く練習しています。



EBM 研究会

CASPに参加し、最新の医療情報が書かれた英語論文を勉強。あなたも一歩進んだ知識を身につけませんか?



ききょう祭実行委員会

学園祭の企画から運営までを行います。楽しいききょう祭を作りましょう!



洋弓部

初心者大歓迎!! 私たちと一緒に真ん中に当てる爽快感を味わいませんか?



剣道部

先輩方がとても優しく、アットホームな部活です! 薬学部の大会で全国優勝を果たすなど、がんばっております!



バドミントン部

私たちは70人以上の部員を擁し、日々楽しく活動しています。



ダンス部

新しいことを始めたいあなた、私たちと一緒に踊ってみませんか?

野球部

医歯薬リーグ1部を目指して日々楽しく活動しています!



ギターマンドリン部

定期演奏会に向けて、みんなで楽しく練習をがんばっています。



箏曲部

月1回ほど先生から弾き方を教えていただけます。ききょう祭では全員で演奏発表します。男女問わず大歓迎です!

卓球部

初心者、経験者問わず皆で楽しく活動しています!



IPW 同好会

緩和アロマハンドマッサージのボランティア活動や医療をテーマにした発表会などを開催しています。楽しいですよ!



クラブ一覧

運動部

バレーボール部 / バドミントン部 / 男子バスケットボール部 / 女子バスケットボール部 / 硬式テニス部 / ソフトテニス部 / 卓球部 / 陸上競技部 / サッカー部 / 野球部 / スケート部 / 洋弓部 / 水泳部 / 剣道部 / ダンス部

文化部

生薬部 / 吹奏楽部 / 箏曲部 / ギターマンドリン部 / コーラス部 / 茶華道部 / 美術部 / ユースホステル部 / 軽音楽部

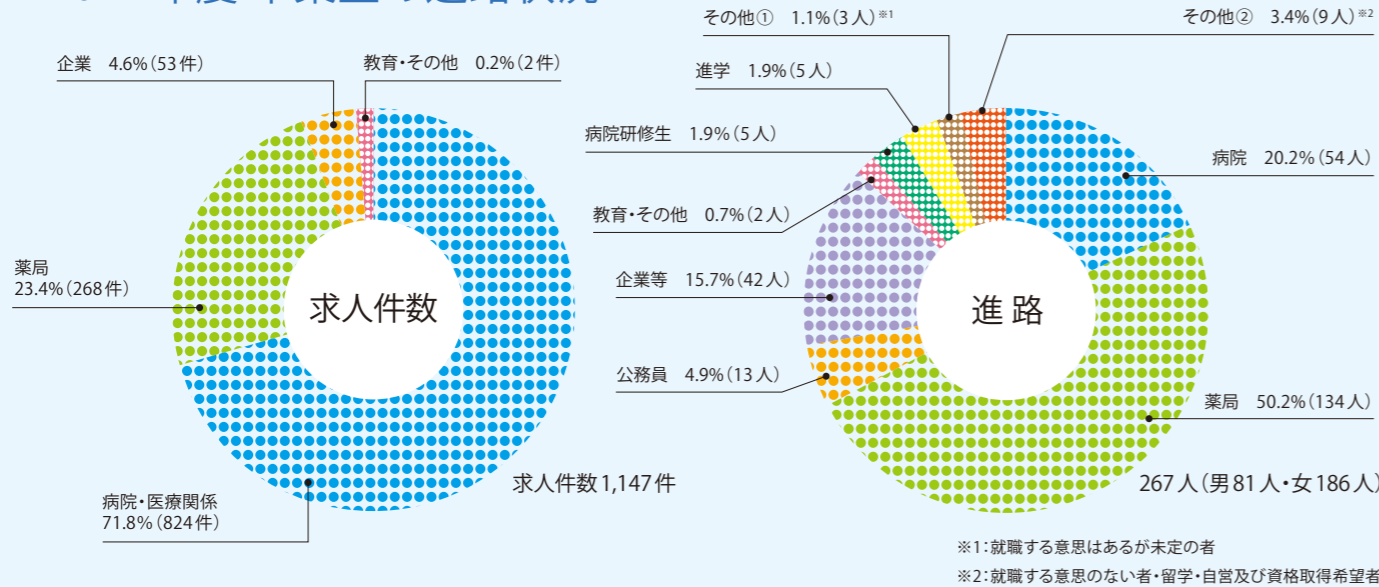
同好会

スノーボード同好会 / フットサル同好会 / IPW 同好会 / SLT 同好会 / EBM 研究会

Career Guidance

大学生活ニュース

2017年度 卒業生の進路状況



2017年度 卒業生の主な就職先一覧 (50音順)

【薬剤師(病院)】
 社会医療法人 愛仁会
 社会医療法人 明石医療センター
 地方独立行政法人 明石市立市民病院
 兵庫県立尼崎総合医療センター 薬剤師レジデント
 特定医療法人中央会 尼崎中央病院
 綾部市立病院
 医療法人財団 樹徳会 上ヶ原病院
 大阪医科大学附属病院
 大阪市立総合医療センター 薬剤師レジデント
 独立行政法人労働者健康安全機構 香川労災病院
 医療法人同仁会(社団) 京都九条病院
 京都第一赤十字病院
 高知県・高知市病院企業団(高知医療センター)
 高知赤十字病院
 一般財団法人 甲南会 甲南病院
 地方独立行政法人 神戸市民病院機構
 神戸市立医療センター中央市民病院 薬剤師レジデント
 神戸大学・神戸薬科大学 薬剤師レジデント
 医療法人社団南淡千逢会 神戸平成病院
 一般財団法人 平成薬川会 小倉記念病院
 独立行政法人 国立病院機構 近畿グループ
 特定医療法人 渡辺医学会 桜橋渡辺病院
 国立循環器病研究センター病院 薬剤師レジデント
 昭和大学病院 薬剤師レジデント
 社会福祉法人 恩賜財団 大阪府済生会吹田病院
 社会医療法人 高清会 高井病院
 医療法人 マックシール 異病院
 社会医療法人 きつこう会 多根総合病院
 社会医療法人 三栄会 ツカザキ病院
 地方独立行政法人 広島市立病院機構 広島市立広島市民病院
 一般財団法人 津山慈風会 津山中央病院
 JCHO 徳山中央病院
 社会医療法人 祐生会 みどりヶ丘病院
 社会医療法人 同仁会 耳原総合病院
 社会医療法人 垣谷会 明治橋病院

医療法人社団 明和病院
 地方独立行政法人 山口県立病院機構
 山口大学医学部附属病院
 医療法人山紀会 山本第三病院
 社会医療法人 泉昌会 吉田病院 附属脳血管研究所
 淀川キリスト教病院 薬剤師レジデント
 一般財団法人 甲南会 六甲アイランド甲南病院
【薬局】
 株式会社 アインホールディングス
 イオンリテール株式会社
 株式会社 いちのみや薬局グループ
 伊藤回生堂
 ウェルシアホールディングス株式会社
 かんまき薬局グループ ABC薬局
 マイライフ株式会社 オール薬局
 有限会社 オレンジ薬局
 トライアドウエスト株式会社 かもめ薬局
 有限会社 かんひちや薬局
 株式会社 せいきキタハ薬局
 株式会社 キリン堂
 クオール株式会社
 薬日本堂株式会社
 株式会社 グッドプランニング
 株式会社 クリエイトエス・ディー
 株式会社 コクミン
 株式会社 ココカラファインヘルスケア
 ゴダイ株式会社
 株式会社 サエラ セアラ薬局
 株式会社 ザグザグ
 クラフト株式会社 さくら薬局
 株式会社 サンドラッグ
 一般財団法人 慈恵団 慈恵薬局
 株式会社 スギ薬局
 株式会社 ホロン すずらん薬局グループ
 株式会社 泉州保健医療研究所
 そうけん薬局

総合メディカル株式会社
 株式会社 西神薬局 垂水中央薬局
 たんぼぼ薬局株式会社
 株式会社 ツルハ
 株式会社 テイエスプラン
 有限会社 徳吉薬局
 株式会社 メディカルシステムネットワーク なの花薬局
 日本調剤株式会社
 株式会社 阪神調剤薬局
 兵庫民主医療機関連合 東神戸薬局
 株式会社 ファーマシィ
 株式会社 大新堂 フタツカ薬局
 株式会社 フロンティア
 法円坂メディカル株式会社
 株式会社 ほうしや薬局
 株式会社 マツモトキヨシ
 マルゼン薬局株式会社
 薬樹株式会社
 有限会社 山下薬局
 有限会社 ライム調剤薬局
 株式会社 レディ薬局
 芦神センター株式会社 芦神薬局
【公務員】
 愛媛県職員
 大阪市職員
 大阪府職員
 厚生労働省(麻薬取締官)
 高知県職員
 高砂市市民病院
 宝塚市立病院
 兵庫県職員
 箕面市立病院
【企業等】
 アステラス製薬株式会社
 アルフレックスファーマ株式会社
 イーピーエス株式会社

日本イーライリリー株式会社
 エーザイ株式会社
 大塚製薬株式会社
 株式会社 大塚製薬工場
 小野薬品工業株式会社
 株式会社 オプテクス
 協和発酵キリン株式会社
 クインタイル・トランスナショナル・ジャパン株式会社
 グラクソ・スミスクライン株式会社
 興和創薬株式会社
 サラヤ株式会社
 塩野義製薬株式会社
 シミックホールディングス株式会社
 株式会社 新日本科学 PPD
 住友精化株式会社
 全星薬品工業株式会社
 第一三共株式会社
 武田薬品工業株式会社
 田辺三菱製薬株式会社
 中外製薬株式会社
 鳥居薬品株式会社
 日本メジフィジックス株式会社
 ノボノルディスク ファーマ株式会社
 パレクセル・インターナショナル株式会社
 藤本化学製品株式会社
 藤本製薬株式会社
 ヤンセンファーマ株式会社
 アルフレックス株式会社
 株式会社 PALTAC
 株式会社 メディセオ

(2018年5月1日現在)

Career Guidance

私の就職対策!

積極的に「人の助け」を活用!

5,6年次は長期実務実習や卒業研究もあり、とても忙しい時期。就職活動を効率的に行うために、情報収集や自己分析は友人や先輩に、応募書類や面接の対策は学生就職課(現キャリア支援課)に相談。積極的に人の助けを活用したことが良かったと思います。

就職活動中のご家族は?

就職活動について話すことは、ほとんどありませんでしたが、いろんな意見を聞きたくて、一度だけ応募書類の添削を依頼。私の性格を理解した助言は、とても参考になりました。



宮寄 純治 さん
 2018年3月卒
 勤務先
 地方独立行政法人
 広島市立病院機構

オリジナルの企業分析ノートを作成!

早期からMRを志望していました。5年次の春からインターンシップに参加し、約10社の仕事内容や社風を体験。企業ごとのノートを作り、主力商品や業績、社風、印象などを詳細にメモして、採用試験の対策に活用しました。

就職活動中のご家族は?

就職活動中は、毎日のように両親に相談していました。会社の仕組みや業界の情報を教えてくれたり、「あなたなら絶対に大丈夫」と励ましてくれたり、心の支えになりました。



山田 倫 さん
 2018年3月卒
 勤務先
 グラクソ・スミスクライン株式会社

PICK UP ↓

企業研究フェア

実施しました
 2017年 12/25(月)・26(火)

学内で学生が企業と交流できる絶好の機会

薬剤師の多様な職域について、様々な業界・企業の方々から話を聞くことができる5年次生対象の学内説明会です。毎年、約200社にご参加いただいております。学生は有意義な情報を得て、就職活動に生かしています。

参加いただいているのは、製薬会社などの企業や病院、保険調剤薬局、ドラッグストア、官公庁など。卒業生が人事・採用担当者として来学されることもあります。



ラウンジの風景も一変



熱心に話を聞く学生

海外薬学研修

2018年2月27日(火)～3月11日(日)

先進医療の中心地、アメリカのボストンで薬学にふれる

病院や薬局、医薬品開発の研究機関を訪問するほか、マサチューセッツ薬科健康科学大学(MCPHS)で講義を受けたり、同大学の学生と交流を深めるなど、海外の薬学教育にふれる機会を設けています。



topics

「海外薬学研修助成費」授与式



海外薬学研修に先立つ2018年2月8日(木)に、参加者14名に対して研修助成費の授与式を行いました。

特別表彰学生 6年間の水泳部での活躍をたたえ、卒業式において、特別表彰を行いました

名誉ある賞をいただき、ありがとうございます。先生方を始め、部員皆さんの支えがあったから受賞できたのだと思います。この6年間、朝練がつかつたり、モチベーションが上がらなかつたりと、部活動をやめようと思ったことが多々ありましたが、そのたびに先輩方には優しく声を掛けていただき、後輩には元気をもらいました。本当に温かいチームだったので、6年間部活動を続けることができました。



崎尾 奈美さん 2018年3月卒

大学では、広い視野を持つことの大切さを学び、部活動でも意識して行動してきました。この学びを生かして、患者さんのささいな変化にも気づき、地域の方に信頼してもらえる薬剤師になりたいと思います。



思い出に残る大会は?

ロンドン五輪のメダリスト鈴木聡美選手と同じ組で泳いだ日本学生選手権です。5m以上離され惨敗しましたが、五輪選手の速さを間近で実感できた上、レース前のストレッチや集中の仕方などを学べた有意義な大会でした。

マサチューセッツ薬科健康科学大学と改正相互交流協定を締結

2018年3月5日(月)、マサチューセッツ薬科健康科学大学(MCPHS)において、改正相互交流協定を締結しました。これは、2013年3月に合意した相互交流協定に定められた協力関係分野をさらに拡大し、教職員や学生の交流の促進に加えて、共同研究プロジェクトや博士課程での共同指導の可能性の探求などが盛り込まれています。



My favorite photos



マサチューセッツ工科大学にて

MCPHSを案内してくれた方たちと、ハーバード大学医学部前で。この辺は医療系の大学が集結しており、医学界の有名人名を見かけることがあるそうです

吹雪の中で撮りました



5年 吉田 莉衣奈さん

海外で働きたいという夢があり参加。アメリカで起業している薬学部出身の方や、アメリカで医師をしている方のお話を聞いたほか、病院を訪問して現地の薬剤師の専門的な業務に触れたことで、モチベーションが上がりました。

My favorite photos



最終日の全員の集合写真です。楽しそうでしょ♡



5年 松井 佑莉さん

MCPHSで、本学や日本の薬学のシステム、神戸の街について英語でプレゼンしました。聴衆の反応が良くておもしろかったです。ただ英語は苦手。気の利いたことが言えず、思ったことをすぐ言葉にできず悔しかったので、もっと勉強しなければと思っています。

参加学生による現地レポートを公開中



2017年度後期・学生の受賞・表彰

学会や研究会などで研究成果を発表し、受賞を果たした学生を紹介します。



4年 前田 知美さん

第6回全国学生英語プレゼンテーションコンテスト(トップ50賞)



おめでとう
ございます



2018年3月卒(受賞時6年)
浅田 聖士さん
(薬学臨床教育・研究センター)

NTTデータ数理システム主催
2017年度VMSstudio & TMSstudio 学生研究奨励賞(佳作)
受賞タイトル ……………
「中学1年生を対象としたがん教育の実施と生徒の意識調査」



おめでとう
ございます

研究活動

受賞報告 生命有機化学研究室 沖津 貴志 講師

このたび、生命有機化学研究室 沖津貴志 講師が2017年11月19日付で「平成29年度 日本レチノイド研究会 第28回学術集会 首藤賞」を受賞しました。



生命有機化学研究室 沖津 貴志 講師

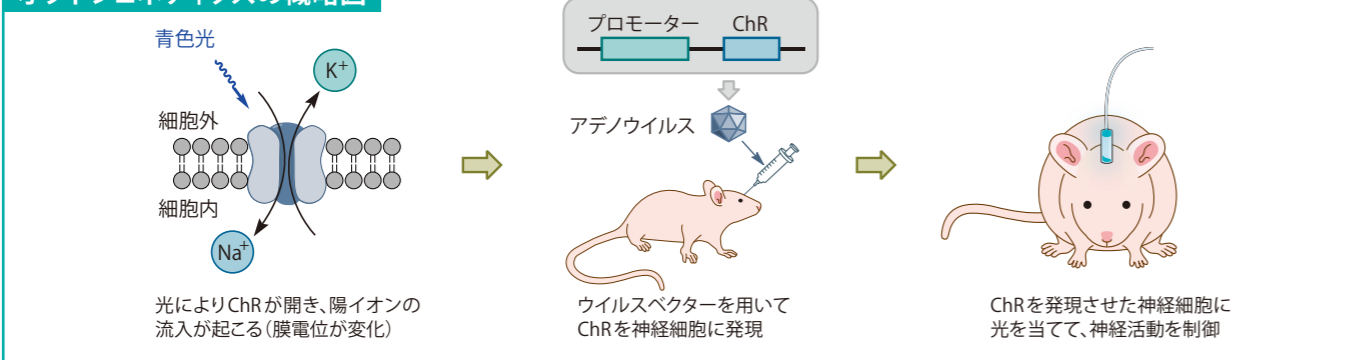
受賞タイトル 「近赤外光を吸収する人工ChR作製を指向したシアニン色素型発色団の開発」

チャンネルロドプシン(ChR)は「7回膜貫通型」の光活性型イオンチャンネルであり、青色光を吸収することでChRが開き、膜電位変化を起こします。このChRを神経細胞に発現させ、「光」を当てることで神経細胞の活動を制御しようとする学問は「オプトジェネティクス(光遺伝学)」と呼ばれ、主に脳機能を解析するツールとして注目されています。しかし、深部到達性の低い青色光(短波長光)でないとChRを活性化できないため、深部の神経細胞を刺激するためには光ファイバーをその部位まで刺す必要があります。したがって、光ファイバーフリーで深部の神経細胞を刺激するには、より深

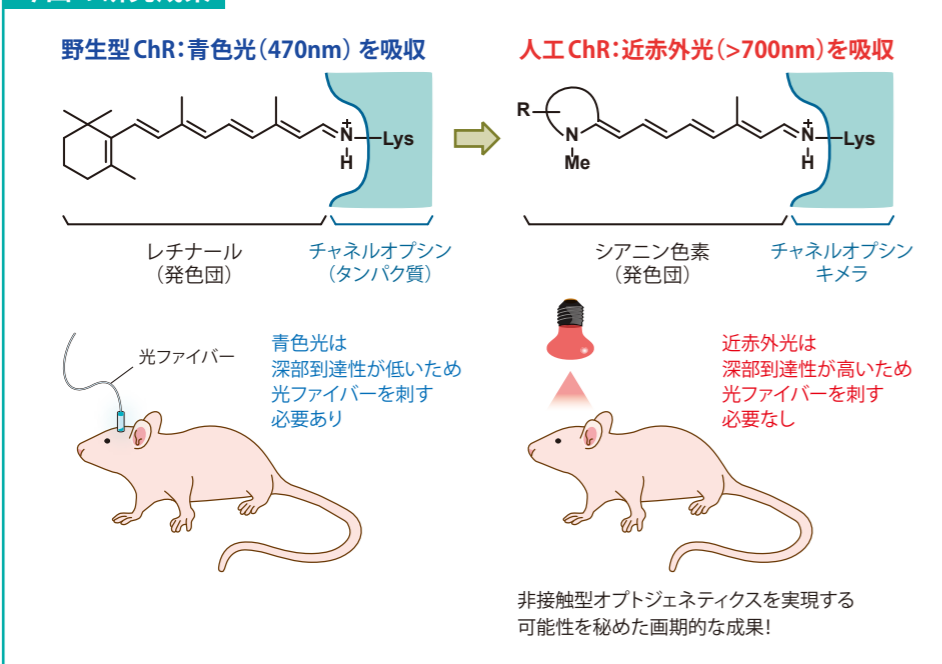
部到達性の高い近赤外光(長波長光)で応答するChRを創製する必要があります。

ChRはレチナル(発色団)とチャンネルオプシン(タンパク質)から構成されており、レチナルを近赤外光吸収型発色団に置き換えることができれば、近赤外光に反応する人工ChRの実現に向けての大きな一歩となります。そこで、近赤外光を吸収する発色団の開発を行い、この研究成果に対し「日本レチノイド研究会 第28回学術集会 首藤賞」を受賞しました。

オプトジェネティクスの概略図



今回の研究成果



私たちは、近赤外光を吸収する発色団として「シアニン色素」に着目しました。シアニン色素はエナミンとイミニウムイオンがポリエンを介して共役する構造を有し、一般的に長波長光を吸収することが知られています。そこで、発色団であるレチナルを模倣したシアニン色素をデザインし、それらを合成・評価しました。その結果、ヘテロ環を有するシアニン色素型発色団が、近赤外領域である700 nm以上の光を吸収することを明らかにしました。現在、これらの発色団を用いた人工ChRモデルの作製を進めている段階にあります。

エクステンションセンター

ホームページはこちら▶



2017年12月15日、公益社団法人 薬剤師認定制度認証機構から「健康食品領域研修認定薬剤師制度」(認証番号 P05)としての認証を受けました



認証状



健康食品講座(2017年9月実施)

「健康食品領域研修認定薬剤師制度」(P05)とは

本制度は、健康食品やサプリメントに関する専門知識を有し、消費者に科学的根拠に基づいた適正な情報を提供できる「健康食品領域研修認定薬剤師」を養成・認定し、薬剤師による健康サポート活動の質的向上に貢献するとともに、国民の健康増進に寄与することを目的としたものです。「健康食品領域研修認定薬剤師制度」は、公益社団法人 薬剤師認定制度認証機構で認証されたプロバイダーより認定された「研修認定薬剤師」を対象としています。

本制度で実施する健康食品講座は、健康食品やサプリメントを消費者が有効かつ安心して利用するために、薬剤師が科学的根拠に基づいた適正な情報を提供できるよう、薬学・医学・栄養学・食品学の科学的知識をもとに、健康食品の一次機能(栄養機能)、二次機能(感覚機能)、三次機能(体調節機能)に関する知識を修得できる研修プログラムとしています。健康食品については、医薬品開発における臨床試験(治験)の実施基準(GCP)に相当する法的規制がなく、有効性、安全性に関する科学的根拠に乏しく、医薬品との相互作用に関する資料も少ないことが現状です。これらをふまえ、科学的な視点で評価判断できる薬剤師の育成を目指し、座学と健康食品領域に関連する実習、実践・実技等の内容を含む薬剤師健康食品実践塾も実施します。

地域連携サテライトセンター

ホームページはこちら▶



神戸薬科大学と神戸市東灘区役所が連携して開催する公開市民講座

健康サポートセミナー

地域の皆さんを対象とした「健康サポート活動」の一つとして健康サポートセミナーを開催しています。参加型プログラムの「血管年齢・骨密度等の健康度測定」では、機器の操作や測定結果の説明など、参加者を学生がサポートしました。地域における学生の教育・研究の拠点として、今後開催するセミナーにも学生がかかわっていく予定です。

開催しました

- 第6回 1/22(月)
- 第7回 3/12(月)
- 第8回 4/12(木)



参加者の皆さんに笑顔で接する学生たち(第7回開催時の様子)

そのほかの主な活動・イベント

地域の皆さん向け

地域健康サポート・カフェ

「がん」や「認知症」の患者さん、ご家族が、お茶を飲みながらゆったりと対話することで情報交換をしたり心の重荷を降ろしたりすることができる場。医療従事者、学生、一般の方も参加できます。

薬剤師向け

薬科大学と臨床現場を繋ぐセミナー

臨床現場での事例紹介や大学教員と一緒に、臨床現場で行う簡単な実験や演習を通じて、臨床現場の課題を解決する方策を、学生も交えて議論します。